

龍珠

りゅうしゅ

～時を生きる智慧と勇気を学び育むお寺～

1

令和7年 春号

2024 SPRING



曹洞宗 泉谷山
龍珠院

〒235-0021

横浜市磯子区岡村2-16-19

☎ 045-752-2800

☎ 045-761-9518

✉ ryusyuin@outlook.jp



ホームページ

早春のご挨拶

新たな年を迎え、皆様方におかれましては益々ご壮健のことと拝察致します。旧年中は大変お世話になりまして厚く御礼を申し上げます。皆様方に支えられ、多くをお教え頂きながら務めることが出来ました。本年は新たに坐禅会(右ページ)を始めます。私自身説明をしながら坐禅をするのは初めての為、初歩的な所と一緒に経験したく存じます。ご興味のある方は気兼ねなくご参加ください。日常から離れた”お寺”という場所で、ご供養や行事を通して、少しでも皆様方に安らぎと気付きを与えられるよう今後も精進したく存じます。本年もどうぞ宜しくお願い致します。



二十四世 大賢孝俊大和尚 三回忌

令和六年六月に 先代住職の三回忌法要を厳修致しました。

僧侶の回忌法要では、日頃よりお世話になっている近隣の和尚様方のお力をお借りしてご供養をお務め致します。

写真では龍珠院住職である私が、”皆様のお陰で丁重にご供養が出来ました。”と御礼のご挨拶をしております。

当時のことは、遠い昔の事の気もすれば、つい先日の事のような、

先代は“長い旅行へ行っている”そんな感覚から、今では心穏やかに皆を導いているのだらうと理解が深まりました。

“人の記憶もまた無常” 思い出からその都度学び、活かし、安らぎ、そしてその御礼を日々伝え、更なる歩みへと変え、脈々と継がれる伝統を守りつつ、時代と皆様に求められる僧侶となれるよう、今まで以上に精進して参る所存でございます。



お寺からのお知らせ

春彼岸中日法要 3/20(木) 春分の日

毎年”春分の日”に春彼岸中日法要を務めております。

彼岸とは、三途の川を挟んだ向こう岸の事を言い、苦しみから放たれた悟りの世界の事を表します。

自分の行いを振り返り、見つめ直し彼岸へ歩み始める事こそ”お彼岸”に込められた大切な意味合いでございます。

ご先祖様にお手を合わせるとともに、今一度心安らかに精進して頂きたいと存じます。

やさしい坐禅会 2/22(土)・6/22(土)

当院では定期的に”やさしい坐禅会”と称して、はじめての方や、初心者に向けた坐禅会を始めます。坐禅は多くの方が興味を抱いている一方で、難しく堅苦しい印象が強いと思います。ですが、坐禅は身体的にも精神的にも非常に良いと言われております。ゆっくりと説明をしながら一緒に坐禅をしたく存じます。

花まつり 4/5(土)

4/8はお釈迦様の誕生日です。

ルンビニーという花園でお生まれになったことから、一般的に”花まつり”と呼ばれます。

去年は落語家さんをお呼びして、皆様に楽しんで頂きました。

また花園に見立てた花見堂へ誕生仏(小さなお釈迦様)を祀り、甘茶をかけてお祝いを致します。



本年の花まつりでは、より多くの飲食物や、お子様が楽しめるようなイベントを企画しております。

是非ともお越し頂き、お寺や仏教を知って頂きたいと存じます。

お棚経(お経回り)

お位牌

故人を尊崇・礼拝し記憶にとどめておくため、故人の御霊の依り代として礼拝するもの。

お仏壇

お寺で言う、お釈迦様やご本尊様を祀る須弥壇。

家庭ではお位牌やご本尊様を祀る。

お棚経では、そんなお位牌やお仏壇に対して、お盆やお彼岸に丁重にご供養致します。



本堂でのお通夜・ご葬儀

ご遺族の希望に沿った形で、祭壇を設けお釈迦様に見守られるもと、故人様との最期の時間を厳かで温かなお別れにして頂きたく存じます。

又、葬儀費用を抑えることが出来る利点もございます。

現代では様々な葬儀社さんがございます。信頼のおける丁重な葬儀社様をお願いを致します。

もしもの際には、まずお寺へご連絡下さい。





住職の小さなお話

～お陰様～

「お陰様で、」「〇〇のお陰で」というように感謝の気持ちを伝える際の挨拶として使われます。本来は、神仏の偉大な力の庇護の下にある事を【陰】と言いました。今では、他者から受ける恩恵への感謝を表す言葉となりました。

人は誰しも丸裸で生まれてきて、どれほど大勢の方の手を借りて育つのでしょうか、そして何歳になろうと、それは変わりません。

常に誰かに支えられながら生きている、それが人生でございます。

我々の周囲には【お陰様】が溢れているのです。

本年も多くの【お陰様】を伝えあえるように過ごしましょう。

百回忌	五十回忌	三十三回忌	二十七回忌	二十三回忌	十七回忌	十三回忌	七回忌	三回忌	一周忌
昭和十五年	昭和五十一年	平成五年	平成十一年	平成十五年	平成二十一年	平成二十五年	令和元年	令和五年	令和六年
(一九二五年)	(一九七六年)	(一九九三年)	(一九九九年)	(二〇〇三年)	(二〇〇九年)	(二〇一三年)	(二〇一九年)	(二〇二三年)	(二〇二四年)

令和七年 年回表

(例) 令和六年に亡くなられた方は一周忌
大正十五年に亡くなられた方は百回忌

